合肥市が H7N9 鳥インフル患者 2 名を報告

北城网　www.beicity.com　2016-12-22　　10:43:25

合肥市衛計委：

12 月 19 日午後、安徽省第二人民医院はヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ疑い例 2 名のサンプルを検査し、市疾病管理センターが 12 月 19 日 20 時 10 分に二つのサンプルから H7N9 核酸に陽性反応を検出、我がセンターでの連夜にわたる疫学調査の結果を下記の通り報告する：

一、患者概況

患者 1：
魏先玲
37 歳女性、
家庭で就職待機中、
連絡先電話　136-35XX-XXXX（夫）、
住所：合肥市長豊県双凰工業区鳳霞社区 XX 棟 XXX 室。
患者は 2016 年 12 月 12 日 17 時前後に発熱、呼吸困難を伴う胸苦しさが現れ、私立クリニックと双鳳医院を受診したが、『肺炎』と診断されたが、
容態が悪化したために
18 日、安徽省第二医院救急外来を受診、入院時の診断は『重症肺炎と呼吸衰弱』とされ、
当日（18 日）19：57 に感染症病棟に入院。
最高体温は 39.2℃で、呼吸困難を伴う咳があり、酸素飽和度が低く ICU に移された。
現在、患者のバイタルは安定している。
患者は、付近にある市場で野菜を購入しており、居住区階下には養鶏をしている家があった。
初歩調査では、患者家族 2 人と医療スタッフが濃厚接触者となるが具体状況は更なる調査が待たれる。

患者 2：
閆光輝
66 歳男性、
退職者、
連絡先電話 156-XXXX-XXXX（妻）
住所：合肥市廡陽区双崗街道上城国際楡景苑 XX 棟 XXX 室
患者は、2016 年 12 月 16 日 20 時に脱力症状が現れ、38.7℃の発熱や咳や痰、喀血などの症状が、
12 月 17 日 17:10 小区付近にある『韓＊清診療所』を受診したが、症状の悪化が酷く診察ができないため、安徽省第二院救急外来に転送され、胸部 X 線検査により『肺炎』と診断され、19:06 に全科病棟に収容されたが、高血圧や糖尿病などの基礎疾患があり
18 日午前、腎臓内科に移され、肺炎の症状の悪化により、
19 日午前には ICU に移されたが、患者は現時点で危篤だ。
患者には明確な活禽暴露歴はなく、たまに付近の市場で野菜を購入していた。
初歩調査では、患者家族 4 人と医療スタッフが濃厚接触者となるが具体状況は更なる調査が待たれる。

二、更に下記の制御措置を提案する

（一）　市政府による全市緊急会議の開催、状況の発表、相応な措置の採取。
（二）　現在安徽省第二医院は鳥インフルエンザの定点治療医院ではないため、市衛計委は省衛計委に報告をあげ、省衛計委に転院すべきかの確認を。
（三）　継続して濃厚接触者のフォローをし、全濃厚接触者に 7 日間の医学観察を実施すること
（四）　暴露の可能性のある市場でのサンプル採取、検査の実施とともに場内の消毒を徹底し、必要であれば、関連部門が活禽市場の閉鎖をすることを提案。
（五）　『ヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ予防管理方案（第三版)』の予防管理要求をもとに、患者の所在する県・区におけるインフルエンザ様症例へのモニタリング強化二週間。

（六） 採取したサンプルの結果と濃厚接触者の健康状態をもとに、必要な場合には市衛計委が状況を判断し、『合肥市ヒト感染鳥インフルエンザ緊急対応プラン』起動に相応しい対応をとることを提案。
（七） 健康教育活動の実施： 感染症の予防制御知識の宣伝をし、人々が良好な衛生習慣をもてるように指導促進すること

合肥市疾病予防管理センター
2016 年 **12** 月 **19** 日

http://www.beicity.com/thread-7720-1-1.html

:::::::::::::::::::::::::::::::: **以下は中国語原文** ::::::::::::::::::::::::::::::::

我市报告 2 例人感染 H7N9 禽流感病例

北城网 www.beicity.com 2016-12-22 10:43:25

合肥市卫计委：
12 月 19 日下午安徽省第二人民医院报告 2 例疑似人感染 H7N9 禽流感病例并采样检测，市疾控中心于 12 月 19 日 20:10 检出 2 份标本均为 H7N9 核酸阳性，我中心连夜进行了流行病学调查，现将结果报告如下：

一、病人情况
病例 1：魏先玲，女，37 岁，家务待业，联系电话：13635515854（爱人），家住：合肥市长丰县双凤工业区凤霞社区 13 栋 208 室。该患者于 2016 年 12 月 12 日 17 点左右出现发热、胸闷伴有呼吸困难等症状，先后就诊于私人诊和双凤医院，诊断为“肺炎”，给予输液治疗，因病情加重于 18 日 19:00 到省二院急诊科就诊，入院诊断为“重症肺炎、呼吸衰竭”，于当日 19:57 收住传染科。检测体温最高为 39.2℃，咳嗽伴有呼吸困难，因血氧饱和度低转至 ICU，目前患者生命体征平稳。患者常去附近菜市场买菜，并且居住的楼下有养鸡户。初步流调，患者家属密接 2 人，医务人员具体情况待进一步调查。
病例 2：闫光辉，男，66 岁，退休人员，联系电话：15656023773（爱人），家住：合肥市庐阳区双岗街道上城国际榆景苑 10 栋 904 室。该患者于 2016 年 12 月 16 日 20 点出现明显乏力症状，因发热（体温 38.7℃）、咳痰和咳血等症状，于 12 月 17 日 17:10 在小区附近的“韩某清诊所”就诊，因症状较重未接诊，患者随后至省二院急诊科就诊，胸片显示为“肺炎”，遂于 19:06 收住全科，因高血压、糖尿病等基础性疾病于 18 日上午转至肾内科，因肺炎病情加重于 19 日上午转至 ICU，目前患者病情危重。患者无明显的活禽接触史，偶尔去附近菜市场买菜。初步流调，患者家属密接 4 人，医务人员具体情况待进一步调查。

二、下一步控制措施建议
（一）建议市政府召开全市紧急会议，通报疫情，采取相应的措施。
（二）目前省二院不是禽流感定点救治医院，建议市卫计委报告省卫计委，是否转院由省卫计委定夺。
（三）继续追踪密切接触者，对所有密切接触者，进行为期 7 天的医学观察。
（四）对可能暴露的市场和场所进行采样检测并进行彻底消毒，必要时建议有关部门关闭相应的活禽市场。
（五）依据《人感染 H7N9 禽流感疫情防控方案（第三版）》防控要求，病例所在县区开展为期 2 周的流感样病例强化监测。
（六）根据采样结果和密切接触者健康状况，必要时建议市卫计委开展疫情形势研判，根据《合肥市人感染禽流感应急预案》启动相应的应急响应。
（七）做好健康教育工作：做好疫情防控知识宣传，指导并促进公众养成良好的卫生习惯。
特报。
合肥市疾病预防控制中心
二〇一六年十二月十九日